

とスピードがたりない。そのためにもっと長いきよりを走らなければと考えました。

練習のつもりで参加した中日マランが、円谷選手の初マラソンでした。この初マラソンでみごとに完走し、しかも有名選手をおさえて五位になりました。

そこで、もつと力を試そうと思って、毎日マラソンにちよう戦することになりました。中日マラソンから一か月もたないうちに、二回もマラソンに出場しました。円谷選手は、有名ランナーに勝って二位となり、堂々とオリンピックピック代表に選ばれることになりました。

須賀川出身の円谷選手は、ついにオリンピックピック中長きより三種目に出場することになりました。町中にこの喜びが広がると、すぐに円谷選手応援団がつくられ、町をあげてその活やくを期待きたいすることになったのです。

マラソン、それは人間がもつと、もつとも心のひかれるスポーツです。しかもそれには、もつともきびしい努力と忍耐と完走する精神力が求められます。